



機械設計者



サツキ機材株式会社
技術課 入社6年目 36歳
M.D.さんに聞きました
どんな仕事？

プレス加工のメカを設計しています

プレス加工*の工程で、「繰り出し」「送り」「巻き取り」など難解な動きを制御する機械（メカ）を設計しています。機械設計者の手にかかれば、機械はまるでロボットのように自在な動きを備えてパワーアップしていく。そんなカスタマイズの美学を追求する技能が光る仕事です。

たゆまぬ革新

例えば、プレス加工された製品の巻き取りを自動化して終わりではなく、今度は、巻き終わった待ち時間を無くすなど、より良い製品を作るためにお客様の仕事を観察し、省力化できる可能性を追求します。

*プレス加工…金属の板を強い力で押して形を作ること。

パーツからアフターサービスまで

機械を組み立てる部品は、特殊な形状のためホームセンターには売っていません。そのため、組み立て部品を設計するのも業務の一つ。組み立てから調整、アフターサービスまでトータルシステムを提供できるよう考慮して設計をします。

M.D.さんが働く会社！

出前授業 個別質問 職場見学

千葉県四街道市物井 598-1 tel.043-422-1447

サツキ機材株式会社

未来を創る技術を武器に、産業機械の製造とメンテナンスを全国的に行っています。技術力を活かし、地域や全国の産業を支える重要な役割を果たしています。



<https://satsuki-kizai.co.jp/>

四街道市



こんなことをしています！

機械設計者の仕事のリアル

例えば、車やスマホに欠かせない電気部品を扱う！

繊細な部品や頑丈な部品、多種多様な部品を作る機械を作っています。やわらかい頭で知識とアイデアを広げています。



職場環境

空調の効いた静かなオフィスで、3DのCADソフトを使って設計業務を行います。通勤面では、M.D.さんの会社は家から自転車で5分の好立地で、地元就職ならではのメリットです。

休日

年間休日125日。土日祝日休み。長期休暇も長くのんびりできます。有給休暇もとても取りやすい環境です。

終わりのない探求

秀逸な機械は、お客様の課題を解決するだけでなく、省力化や効率性など、無数のチェック項目をクリアしています。設計者が考えるべきことに終わりはありません。



手戻りは改善の一步！

「手戻り」とは、ビジネス用語でいう「やり直し」。図面上で完璧に思えた設計も、実際に製作して初めて気づく課題があるものです。この「発見」を積み重ね、改善を繰り返すことで、より優れた機械を生み出します。

チームメンバーとの議論

描いた図面を製造部に伝え、組み立て方法などについて議論をします。より良い製品であるだけでなく、スケジュールとコストも重要なポイント。

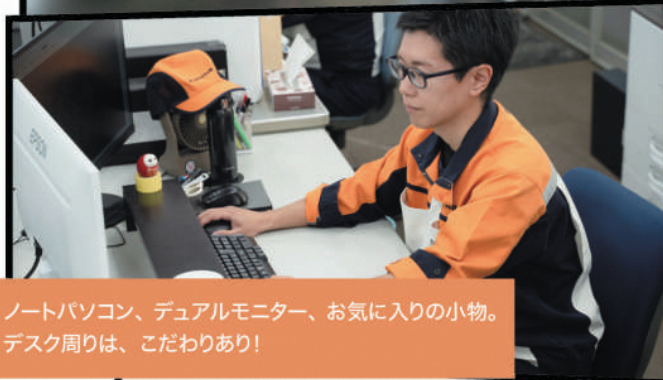


この仕事を
動画でチェック！





JOB No. 06 機械設計者の先輩に聞いてみた!



ノートパソコン、デュアルモニター、お気に入りの小物。デスク周りは、こだわりあり!



直接画面を見ながら議論するのが自分スタイル!

機械設計者のやりがい

技術課 M.D.さん

WORK STYLE

答えはお客様の中に

一つの機械を作るといっても、たくさんの答えがある。大切なのは、お客様がいかにかんた的に簡単に扱えるものを設計できるかどうか。そういうところを常に意識しています。

知恵をしぼる作業は、大変だけど楽しい!

設計する機械はお客様によって毎回違います。お客様の工場環境に合わせて仕様を試行錯誤したり、扱ったことのない材料を使ったり、過去にない難問に当たったりもします。ですが、最終的に自分が設計した機械がお客様に気に入ってもらえて再注文が決まったときは、成長と達成感を得ることができます。

OFFSTYLE プライベートは?

家族と自転車とゲーム

カスタマイズした自転車に乗って体脂肪を減らしたり、ゲームや家を掃除したりすることが休日のルーティンです。車中泊設備を充実させ、車で遠くへ家族旅行もしたいと思っています。



志望動機 機械設計者を選んだきっかけ

ミニ四駆を分解する小学生でした!

子どものころから改造や分解が好きで、小学生のころはミニ四駆、今では自転車のカスタマイズなどを楽しんでいます。スポーツが得意だったので、中学からは部活を通じて友達と仲良くなりました。高校は普通科で機械系のことは学びませんでした。その後、専門学校で機械加工や製図、図面の見方を学び、機械系の会社に就職をしました。



機械設計者へのステップ

M.D.さんの場合



機械設計者になるために必須の資格はありません。機械工学の知識や、製図・設計の経験があると就職・転職に有利になります。

機械工学系の学科がある大学や短大、専門学校に進学して基本的な知識やスキルを身に付け、資格を取得することが一般的です。同じ機械を扱う仕事でも、業界が変わると学び直しが必要なぐらい必要な知識が異なることも。M.D.さんは30代で転職をし、キャリアアップをしています。

キャリア予想図

実務経験を積む

機械のユニット(一部のパーツ)などの小規模な設計を担当する

新人・基礎習得

寸法を測ったり、CADソフトの操作や基本的な設計手法を学ぶ

高度設計ができる

一つの機械の設計を任せられ、コスト・品質・納期を考慮したマネジメントも行う

管理職・技術スペシャリスト

自分の好きなものを作れるようになる

メッセージ 『面白い』って、タイセツなこと!

僕は面白いと思えることじゃないとやらないタイプの人間。面白いと思えることなら一生懸命でいられるし、続けられ、さらに面白さが見つかっていく。自分の好きなことを見つけるために、数学(答えを探す楽しさを学ぶ)、バイト経験(色んな人がいることを学ぶ)、部活(技術を身に付ける楽しさを学ぶ)など、なんでも面白がれたのは良い経験です!

